

言語科学研究科

言語学専攻

◎コースについて

■言語学専攻博士前期課程には、言語学一般コース、英語教授法コース、日本語教育学コースがあり、出願資格・審査方法等がコースにより異なる。 ※2027年度より言語聴覚研究コースは募集を行わない。

■出願時にいずれかのコースを選択する必要があり、入学後に他のコースへ変更することはできない。

◎英語教授法コースの出願要件

入試要項(共通)p.6-7記載の出願資格に加え、以下の要件を両方とも満たす者

1. TOEFL® iBT 79 点以上(0-120 スケール) または 4.0 以上(1-6 スケール)、IELTS 6.0 以上、または英検®1 級のいずれかに該当する者(英語を第 1 言語としない者のみ)。

なお、出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。

2. 下記の①～④のいずれかに該当する者。

① 教育職員免許状(教科の種類は問わない)を取得済の者

② 2027 年 3 月に教育職員免許状(教科の種類は問わない)を取得見込の者

※教育職員免許状の取得見込で合格をした場合でも、教育職員免許状が取得できなかった場合や、所定の期日(2027 年 3 月 31 日)までに、教育職員免許状のコピーを提出できない場合、本学への入学資格を失う。

③ 国内外の教育機関(学校、学習塾、語学教育施設など)、企業において、出願時点で 1 年以上の外国語教育指導の経験がある者。なお、主たる業務内容が外国語教育でない場合は出願資格として認められない。※家庭教師経験は除く。

④ CELTA 認定証を取得済みの者

(博士前期課程)

出願区分と試験日

博士前期課程			
	一般入試 (言語学一般コース、日本語教育学コース)	一般入試 (英語教授法コース)	社会人入試
9月入試	9日(水) 筆記試験 10日(木) 口述試験	9日(水) 口述試験	実施なし
2月入試	16日(火) 筆記試験 17日(水) 口述試験	16日(火) 口述試験	実施なし

■一般入試(前期)■

(1)入試説明会・出願前の事前連絡等

- ・入試説明会の実施予定は下記のとおりです
 言語学一般コース:実施する場合、大学 WEB サイト(https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/setsumeikai/)に掲載する
 英語教授法コース:年 1 回(6月下旬あるいは7月上旬)実施予定
 日本語教育学コース:年 2 回(5、10 月)実施予定
- ・説明会の詳細については大学 WEB サイト(https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/setsumeikai/)に掲載する
- ・言語学一般コースにおいて、第2外国語として中国語を希望する者は、出願期間の1ヶ月前までに専攻事務室(下記または入試要項(共通)p.1 参照)に問い合わせること
- ・下記の表を参照し、出願するコースとは別のコースの教員を指導教員に希望する場合は、出願期間開始1ヵ月前までに専攻事務室にメールで連絡すること

コース	コース教員
言語学一般	加藤、北原、Lipsky、高橋、原田、Tuchais、Couchot、西村、Aroz、Donas、Martinez、秋山、佐山、阿出川、向井、宮入
英語教授法(TESOL)	坂本、和泉、Fairbrother、MacIntyre、Furukawa
日本語教育学	小柳、清水、峯、永澤

※志願票の指導希望教員欄には教員名を記載しないこと

【入試説明会・出願前の事前連絡等の問い合わせ先】

専攻事務室 TEL:03-3238-4160/E-mail:i-lingd@sophia.ac.jp

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL:03-3238-3517/E-mail:admission-g-co@sophia.ac.jp

(2)出願に必要な書類

<言語学一般コース>

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
意見書	全員※	※本学外国語学部卒業(見込)者、本専攻の研究生・外国人特別研究生は不要。研究生・外国人特別研究生だった期間、学生番号を志願票の職歴欄に記載すること(手書きでも可) ・所定用紙(https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/innyushi/syotei/ よりダウンロード)または、それに準ずる形式で作成すること ・出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)、提出の際は、厳封の上、封筒表に「意見書在中」と記載すること

		<ul style="list-style-type: none"> ・なお、本専攻(他コースも含む)の授業担当教員(非常勤講師は除く)への依頼は不可とする。授業担当教員について不明な場合は、言語学専攻事務室(i-lingd@sophia.ac.jp)に問合せること ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
本専攻へ入学を希望する理由、目的等をまとめたもの	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語または英語で A4 判 1 枚程度(書式自由・片面印刷) ・希望する指導教員がいる場合は、最上部に記載すること
TOEFL®のスコア	該当者のみ	<p>(9月入試のみ) 第1外国語として英語を選ぶものは必ず提出すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
日本語の能力を証明する書類(日本語能力試験(N1)、J.TEST「A-Cレベル試験」、JPTのいずれかのスコア)	外国人志願者のみ必須	<ul style="list-style-type: none"> ・以下書類のうちいずれか1つの原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する ・日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」 ・J.TEST 実用日本語検定「A-Cレベル試験」(700点以上)の「認定書」 ・JPT 日本語能力試験(660点以上)の「成績証明書」 ・出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

※出願書類に偽造、虚偽記載又は剽窃等があった場合、入学は認められません。入学後にそれが判明した場合は入学許可が取り消されます。

※出願書類に不備があるものは受け付けません。また、一度提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

※出願書類の作成において、ChatGPTなどの生成AIを用いてはいけません。

<英語教授法コース> ※p.1の英語教授法コースの出願要件を必ず確認すること

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	該当者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照

意見書	全員※	<p>※本学外国語学部卒業(見込)者、本専攻の研究生・外国人特別研究生は不要。研究生・外国人特別研究生だった期間、学生番号を志願票の職歴欄に記載すること(手書きでも可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙(https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/innyushi/syotei/よりダウンロード)または、それに準ずる形式で作成すること ・出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)提出の際は、推薦状作成者による厳封の上、封筒表に「意見書在中」と記載があること ・なお、本専攻(他コースも含む)の授業担当教員(非常勤講師は除く)への依頼は不可とする。授業担当教員について不明な場合は、言語学専攻事務室(i-lingd@sophia.ac.jp)に問合せること ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
小論文	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教授法コースに進学する理由、目的等を英語でまとめたもの(2,000 ワード以内)(書式自由・片面印刷)
出願要件 1. の英語の能力を証明するもの	英語を第1言語としない者のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL® iBT 79 点以上(0-120 スケール) または 4.0 以上(1-6 スケール)、IELTS 6.0 以上、または英検®1 級のスコア ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照 ・英語を主たる教育言語とする大学の課程を修了した者は、外国語検定試験の成績の提出を免除する。免除希望者は、出身大学(大学院)の教育カリキュラムが英語で実施されている旨を証明する書類を提出すること(学部長等、責任者の署名が必要)。
出願要件 2. の①～④のいずれかを証明するもの	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・教育職員免許状のコピー、教育職員免許状取得見込証明書、勤務先等の在職証明書(またはそれに代わるもの)、CELTA 認定証のコピーのうちいずれかひとつ ・勤務先等の在職証明書を提出する場合は、外国語の指導経験が1年以上あることが明記されている内容のものを提出すること
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

※出願書類に偽造、虚偽記載又は剽窃等があった場合、入学は認められません。入学後にそれが判明した場合は入学許可が取り消されます。

※出願書類に不備があるものは受け付けません。また、一度提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

※出願書類の作成において、ChatGPT などの生成 AI を用いてはいけません。

<日本語教育学コース>

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照

最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	該当者のみ	・大学院の学歴がある場合のみ ・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
意見書	全員※	<p>※本学外国語学部卒業(見込)者、本専攻の研究生・外国人特別研究生は不要。研究生・外国人特別研究生だった期間、学生番号を志願票の職歴欄に記載すること(手書きでも可)</p> <p>・所定用紙(https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/innyushi/syotei/よりダウンロード)または、それに準ずる形式で作成すること</p> <p>・出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)、提出の際は、推薦状作成者による厳封の上、封筒表に「意見書在中」と記載があること</p> <p>・なお、本専攻(他コースも含む)の授業担当教員(非常勤講師は除く)への依頼は不可とする。授業担当教員について不明な場合は、言語学専攻事務室(i-lingd@sophia.ac.jp)に問合せること</p> <p>・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照</p>
日本語教育学コースに入学を希望する理由、目的等を日本語でまとめたもの	全員	・1,600 字程度(書式自由・片面印刷)
日本語の能力を証明する書類(日本語能力試験(N1)、J.TEST「A-Cレベル試験」のいずれか)のスコア	外国人志願者のみ必須	<p><以下書類のうちいずれか1つの原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する></p> <p>・日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」※150 点以上取得して合格していることが望ましい。</p> <p>・J.TEST 実用日本語検定「A-Cレベル試験」(700 点以上)の「認定証」※800 点以上取得していることが望ましい。</p> <p>・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする</p> <p>・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照</p>
日本語教育学の履修歴や日本語教育の指導経験等の証明書	任意※	<p>・<u>出願要件ではないものの、以下 1. ～5. の少なくともいずれか一つを満たすことを推奨しており、総合判定において考慮される</u></p> <p>・<u>なお、過去の学習歴、経験によっては、入学後、博士前期課程修了に必要な単位に加え、学部レベルの日本語教育関連コースの履修を義務づけることもある</u></p> <p>1. 学部において日本語教育を主専攻または副専攻の者 上智大学の学部から大学院に進学する場合、日本語教育関連科目 20 単位以上を履修済み、あるいは履修見込み。 【本学卒業見込者】は、成績証明書で履修状況を確認するため、履修証明の提出は不要</p>

		<p>【本学既卒者】は、外国語学部の言語研究コースの履修証明のコピー、または日本語教育科目履修証明のコピーを提出することが望ましい</p> <p>2. 民間の日本語教師養成機関で 420 時間(学部日本語教育副専攻と同等)のコースを履修済み、あるいは 2027 年 3 月までに履修を終える見込の者(養成機関からの証明書が発行されない場合は、養成機関の責任者が発行する証明書の提出でも可)</p> <p>3. 日本語教育学会認定の日本語教育能力検定試験に合格した者、または登録日本語教員の有資格者</p> <p>4. 国内外の教育機関(学校、語学教育機関、自治体の運営するボランティア団体など)において、出願時点で 1 年以上の日本語の教育指導経験がある者</p> <p>5. 大学院の研究生として日本語教育関連科目 20 単位以上を履修している者、あるいは履修見込の者(大学からの証明書が発行されない場合、研究科、専攻の所属長が発行する証明書の提出でも可)</p>
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	<ul style="list-style-type: none"> ・各専攻試験概要ページ内の所定用紙を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

※出願書類に偽造、虚偽記載又は剽窃等があった場合、入学は認められません。入学後にそれが判明した場合は入学許可が取り消されます。

※出願書類に不備があるものは受け付けません。また、一度提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

※出願書類の作成において、ChatGPT などの生成 AI を用いてはいけません。

(3)免除申請者の筆記試験受験科目

免除申請種別	免除する科目	筆記試験受験科目
<p><言語学一般コース、第1外国語として日本語を選択する者のみ></p> <p>日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」、あるいは J.TEST「A-Cレベル」(700 点以上)の「認定書」、あるいは JPT 日本語能力試験(660 点以上)の「成績証明書」を提出した者</p> <p>⇒「外国語試験免除」</p>	第1外国語 (日本語)	第2外国語、 専門科目
<p><言語学一般コース、第2外国語として日本語を選択する者のみ></p> <p>日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」、あるいは J.TEST「A-Cレベル」(700 点以上)の「認定書」、あるいは JPT 日本語能力試験(660 点以上)の「成績証明書」を提出した者</p> <p>⇒「外国語試験免除」</p>	第2外国語 (日本語)	第1外国語、 専門科目
<p><言語学一般コース、9 月入試で第1外国語として英語を選択する者のみ></p> <p>TOEFL®のスコアを提出した者</p> <p>⇒「外国語試験免除」</p>	第1外国語 (英語)	第2外国語、 専門科目

※詳細は「(1)入試説明会・出願前の事前連絡等」、「(2)出願に必要な書類」、「(4)Web 出願システム登録時の注意点」を参照すること。免除申請者は印刷した志願票の「免除申請欄」に「外国語試験免除」と入力されているか確認すること。万が一入力し忘れた場合は、赤字で「外国語試験免除」と追記すること。

(4) Web 出願システム登録時の注意点

<全コース共通>

- ・コースについては、Web 出願システム入力画面の「志望コース、領域等」欄で、「言語学一般コース」「英語教授法コース」「日本語教育学コース」のいずれかを選択すること

<言語学一般コース>

- ・外国語科目(第 1 および第 2 外国語)については、Web 出願システム入力画面の「選択外国語 1」で第 1 外国語、「選択外国語 2」欄で第 2 外国語をそれぞれ選択すること
- ・日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」、あるいは J.TEST「A-C レベル試験認定書」、あるいは JPT「成績証明書」を提出した者は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で” 外国語試験免除”を選択すること
- ・TOEFL®のスコアを提出した者は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で” 外国語試験免除”を選択すること(9 月入試で第1外国語として英語を選択する者のみ)

(5) 試験内容

<言語学一般コース>

筆記試験	第 1 外国語 <選択科目>	9:30~11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・英、独、仏、西、葡、露、日本語の 7 言語から第 1 言語以外の 1 言語を<u>出願時に選択</u> ・入学後、主として研究対象とする言語がこれらの中にある場合は(それが第 1 言語でなければ)その言語を選び、ない場合は上記 7 言語のうち(第 1 言語以外の)いずれの言語を選んでもよい ・第 1 言語を研究対象にするものは、上記 7 言語のうち、第 1 言語以外のいずれかを選ぶ ※【9 月入試のみ】英語を第 1 外国語とする場合、筆記試験は行わず、TOEFL®のスコア(原則として iBT 79 点以上(0-120 スケール) または 4.0 以上(1-6 スケール)とする)によって選抜する ※日本語を第 1 外国語とする場合、筆記試験は行わず、日本語能力試験(N1)、J.TEST「A-C レベル試験」、JPT の得点によって選抜する
	第 2 外国語 <選択科目>	11:10~11:40	<ul style="list-style-type: none"> 上記の外国語から第 1 外国語として選んだ言語以外を<u>出願時に選択</u> ※日本語を第 2 外国語とする場合、筆記試験は行わず、日本語能力試験(N1)、J.TEST「A-C レベル試験」、JPT の得点によって選抜する ※第 2 外国語として中国語を希望する者は、出願期間の 1 ヶ月前までに専攻事務室(入試要項(共通)p.1 参照)に問い合わせること ※英語以外の第 2 外国語のみ辞書の使用を認める
	専門科目	13:00~15:00	言語学(音声学を含む)の基礎知識の試験
口述試験	口述試験日の 10:00~		

※日本語を第 1 言語とする者は英語を、それ以外の者は日本語を、第 1 外国語または第 2 外国語として選択しなければならない。

また、修士論文は第 1 外国語として選んだ言語で書く

※特に記載のない場合は、辞書の持込は不可とする。

辞書の使用を許可している場合も、電子辞書の使用は不可とする

<英語教授法コース>

口述試験	10:00~	英語による面接試験
------	--------	-----------

※口述試験は原則として四谷キャンパスで対面で行います。

<日本語教育学コース>

筆記試験	専門科目	9:30~11:00	日本語教育学に関する設問についての論述試験
	英語	11:10~12:10	辞書の使用を認める
口述試験		口述試験日の 10:00~	

※辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする。また、英語の用語の日本語訳がついた用語辞典の使用も不可とする。

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

言語学専攻(博士前期) 一般入試 <言語学一般コース>

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	<input type="checkbox"/> 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後はWeb出願システム上で志願票の入力ができません。 高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
意見書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 意見者より直送(メール・郵送)←いずれかに○ 意見者氏名:()
本専攻へ入学を希望する理由、 目的等をまとめたもの	全員	<input type="checkbox"/> 同封
TOEFL®のスコア	該当者のみ	<input type="checkbox"/> 実施団体より直送(TOEFL®) 直送手配をした日: ____年 ____月 ____日 ※TOEFL®は直送手配をした上で、Test Taker Score Reportのコピーも同封すること。
日本語の能力を証明する書類 (日本語能力試験(N1)、 J.TEST「A-Cレベル試験」、 JPTのいずれかのスコア)	外国人志願者 のみ必須	<input type="checkbox"/> 同封(N1の日本語検定試験の成績) ※コピー不可 <input type="checkbox"/> J.TEST 実用日本語検定「A-Cレベル試験」(700点以上)の「認定証」 ※コピー不可 <input type="checkbox"/> JPT660点以上の「成績証明書」 ※コピー不可
在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ	<input type="checkbox"/> 同封

【注意】 出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

Web出願システム入力画面の「選択外国語1・2」を入力しましたか? 入力し忘れた場合は、志願票に赤字で追記してください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

※出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

言語学専攻(博士前期) 一般入試 <日本語教育学コース>

提出書類	対象者	提出チェック
上智大学院志願票	全員	<input type="checkbox"/> 同封 志願票を修正する必要がある場合は、プリントアウトした志願票に赤字で追記してください。訂正する場合は赤字で二重線を引き、余白に訂正事項を記入してください。※検定料支払い後はWeb出願システム上で志願票の入力ができません。 高等学校(High school)の情報を入力し忘れた場合は、「学校名」の空欄に赤字で追記してください。
最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学成績証明書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
出身大学院成績証明書	該当者のみ	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 出身大学より直送 <input type="checkbox"/> (中国の大学出身者)認証機関より直送手配した日付(月 日)
意見書	全員	<input type="checkbox"/> 同封 <input type="checkbox"/> 意見者より直送(メール・郵送)←いずれかに○ 意見者氏名:()
日本語教育学コースに入学を希望する理由、目的等を日本語でまとめたもの	全員	<input type="checkbox"/> 同封
日本語の能力を証明する書類(日本語能力試験(N1)、J.TEST「A-Cレベル試験」のいずれかのスコア)	外国人志願者のみ必須	<input type="checkbox"/> 同封(N1の日本語検定試験の成績) ※コピー不可 <input type="checkbox"/> J.TEST 実用日本語検定「A-Cレベル試験」(700点以上)の「認定証」 ※コピー不可
日本語教育学の履修歴や日本語教育の指導経験等の証明書	任意	<input type="checkbox"/> 同封
在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ	<input type="checkbox"/> 同封

【注意】出願書類は、郵送でのみ受け付けております。上智大学アドミッションズオフィスおよび入学センター窓口では受理できません。必ず追跡できる方法で出願締め切り日までに郵送してください。

以下、連絡事項があれば記入してください。

(博士後期課程)**出願区分と試験日**

博士後期課程		
	一般入試	社会人入試
9月入試	実施なし	実施なし
2月入試	17日(水) 口述試験	実施なし

■一般入試(後期)■**(1)入試説明会・出願前の事前連絡等**

・説明会の実施はありません

・事前連絡：他大学院出身の志願者は、指導を希望する教員あるいは専攻事務室に、11月第2週までに必ず連絡すること

【入試説明会・出願前の事前連絡等の問い合わせ先】

専攻事務室 TEL:03-3238-4160/E-mail:i-lingd@sophia.ac.jp

【大学院入試・出願書類等の問い合わせ先】

入学センターTEL:03-3238-3517/E-mail:admission-g-co@sophia.ac.jp

(2)出願に必要な書類

提出書類	対象者	備考
上智大学院志願票	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
出身大学院成績証明書	全員	詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
大学院における研究計画書	全員	日本語で 12,000 字以内または英語で 5,000 ワード以内(書式自由・片面印刷)
修士論文、あるいは修士論文がない場合は同等の論文のコピー	全員※	※本学言語学専攻修了(見込)者は不要 修士論文は製本したものではなく、A4 用紙にプリントアウトしたものを提出することが望ましい(片面・両面どちらでも可)。
研究論文のコピー	任意	その他、研究論文がある場合には提出すること
日本語能力を証明する書類	外国人志願者のみ必須	<以下書類のうちいずれか1つの原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する> ・日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類※180点満点中150点以上が望ましい ・J.TEST 実用日本語検定「A-C レベル試験」(最低 700 点以上)の「認定証」※800点以上が望ましい ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照。
意見書	全員※	※本学言語学専攻博士前期課程修了(見込)者は不要 ・所定用紙 (https://adm.sophia.ac.jp/jpn/in_ad/innyushi/syotei/ よりダウンロード)または、それに準ずる形式で作成すること ・出身大学・大学院の指導教員が作成し(難しい場合は勤務先の上司等でも可)、提出の際は、厳封の上、封筒表に「意見書在中」と記載すること

		・詳細は入試要項(共通)p.10-14 参照
在留カード表面のコピー	該当者のみ	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ
出願書類チェックリスト	全員	・所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用 ・提出書類はチェックリストの順に並べ、チェックリストも同封すること

※出願書類に偽造、虚偽記載又は剽窃等があった場合、入学は認められません。入学後にそれが判明した場合は入学許可が取り消されます。

※出願書類に不備があるものは受け付けません。また、一度提出された書類はいかなる理由があっても返還しません。

※出願書類の作成において、ChatGPT などの生成 AI を用いてはいけません。

(3)Web 出願システム登録時の注意点

指導教員の選択については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に第 2 希望まで教員名を入力すること

(4)試験内容

口述試験	口述試験日の 10:00~	
------	------------------	--

